



岩江中だより

第38号

発行日：平成27年 1月30日

発行：三春町立岩江中学校

電話：0247-62-8290

FAX：0247-62-8380

E-mail:school@iwae-j.fks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～

【ちょっとうれしいお話～優しく、礼儀正しく、勇気のある子どもたち。ありがとう！～】

【その1】

今日の朝は、曇り空だった空からちらほら雪が降りてきていたら、あっという間にあたりは白くなってきました。

はじめ、早い時間には傘はいらなかったのですが油断していたら、少しずつ



強くなる雪。取りに戻る時間をもったいなかったので、そのまま旗振り続けていると、傘をさした2人の1年生の女の子が近づいてきて、「校長先生、傘をお貸ししましょうか。」と、丁寧に、しかも優しく声をかけてくれました。その心根の優しさと勇気に大いに感動いたしました。今度そのような機会があったら、2本とも借りようと心に決めました。

【その2】

雪の中、交通指導をしていると、小走りにやってくる2年生がいました。いつも最後の方に登校してくる子です。横断歩道から見える校庭の時計に目が行きました。8時丁度をさしていました。昨日も同じで、時計は7時55分をさしていました。どうしたのかな？と、学年の先生に聞いてみると、「ご家庭の方とも相談しゆとりをもって学校生活が始まるようにお話ししました。」ということでした。いつも登校してくる子には、（よくがんばって登校したね。）という気持ちをあいさつに込めて伝えていますが、このときは、いつもに増して、（がんばったね。）という気持ちがこもったあいさつになりました。

【その3】

3年生は、高校受験の真ただ中、3年生の先生方をはじめ、先生方は、時間を見つけては、面接指導等に取り組んでいます。先日、朝の登校指導中、3年生の男子が横断歩道を通るときに私のところへやってきて、「校長先生、昨日の面接指導、ありがとうございます。」とはっきりとした声で話しかけてきました。前日に、その男子とは面接練習をしたばかりでした。普段はしっかり者でありおとなしい性格の子です。やるべき時にはきちんとやれる子なんだという、普段抱いていた、その子に対する気持ちが確信となりました。

先生方の粘り強い道徳教育や生徒指導の成果、ご家庭との連携の成果です。本当にありがとうございます。これからも、家庭との連携を密にし、学校においても、（この子たちは必ずできる。）を念頭に、粘り強く、指導の繰り返しと積み重ねに取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

【さまざまな学びを経験して！ ～為すことからたくさんを身につけています。～】

第3学期がはじまり、早1ヶ月が過ぎようとしています。日々繰り返される学校生活ではあり

ますが、子どもたちはその中で、やがて来る社会人としての生活のために、これから実社会で生きていく準備をしています。

あいさつ、掃除、人間関係、健康、夢をもち夢を実現させること、折り合いをつけること、思いやり、規範意識、もちろん、学力。さまざまなことを学び、考え、子どもたちは成長しています。生徒昇降口の金魚も、鯉のように大きくなりました。

いろいろなことがある学校生活ですが、そんなときこそ、『こころ豊かに』～共に語り合い、共に学び合い、共に成長する学校～であればいいと思います。本当の『自立』にむかって、真理を求め、博愛の心をもち、心身ともに健康で、人に貢献できる子どもたちが育ってくれればとも思います。毎日がんばって登校してくる子どもたちを迎えているとそんな気がしてきます。



【岩江中ギャラリー！ ～学習、道徳、そして、芸術、『こころ豊かに』～】

校舎を巡回していると、たくさんの子どもの活動を目にします。美術室・技術家庭科室にむかい、ふと目にとまったのが、子どもたちの描いた作品群です。おもしろい作品、すばらしい作品、考えさせられる作品など、さまざまな作品を子どもたちは手がけています。そんな子どもたちのさまざまな思いのこもった作品を味わうのも、校舎巡回の一つの楽しみでもあります。

音楽室からは、手拍子やきれいなメロディーが聞こえてきます。文化面でもがんばっています。岩江中！

